

# はればれ音楽プログラム研修会

と

## コンサート実施事業

音楽福祉工房

# はればれ

高齢者、障がい者、児童の福祉分野で、聴き手に応じた音楽プログラムの開発研究を進める。

各分野の専門家との意見交換、音楽プログラムを検証する研修会を経て、訪問型コンサートを

区内の福祉施設で開催した。

## ①はればれ音楽福祉プログラム研修会の実施



参加者の声

初めて知る事も多く、楽しかった!

音楽と福祉の関係が良く分かった。

これまでの研修内容

- ・日本音楽療法の歴史 (古代～近世編、近代～現代編)
- ・日本に於ける音楽療法の現状
- ・音楽を介護予防に活かそう!
- ・大学における参加型の場作りの紹介
- ・ボディーパーカッション!
- ・はればれの課題 etc...

(於：上京区役所区民交流会議室 第五回研修会)

## ②はればれコンサートの実践



(於：特別養護老人ホームつきかげ苑  
2018年1月30日)

←今回は、はじめてコンサートで風船を取り入れてみましたが、大好評でした!

工夫をこらした演出に、ご老人の方々や施設関係者の方にも大変喜んでいただきました。

それぞれの施設に合った音楽プログラムを提案させていただきます。  
演奏者は演奏会員で構成し、人数は2～4名です。



### ～会員の募集～

私たちの活動に賛同してくださる賛同会員を募集しています。会員の方には研修会の案内や活動報告(年一回)をお送りしています。会費は無料です。お気軽にお問合せください!

Tel 075-241-4747

はればれ音楽福祉プログラム研修会では、さまざまな視点から音楽福祉を考えることができました。

参加者の方々は、毎回熱心に取り組んでくださり、音楽福祉の現状と課題を共有し合えたと思います。研修会をふまえての特別養護老人ホームつきかげ苑でのコンサート実践は、おかげさまで喜んでいただき、次年度の実施も予定できることとなりました。小さな積み重ねを持続させることによって、より多くの人が音楽で少しでも心身豊かに暮らせるよう、きっかけをつくっていただければと思います。

今後は、この成果を活用し、「音楽福祉工房はればれ」の活動の場をさらに広げていきたいと思っています。

(音楽福祉工房はればれ 代表 植村 照)